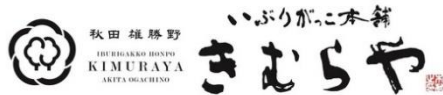




(共同リリース)



JAPAN AIRLINES

2024年5月21日
秋田県 食のあきた推進課
株式会社雄勝野きむらや
日本航空株式会社

ヘルシンキ発羽田行機内食で 秋田特産品「いぶりがっこ」を使った新メニューを提供します

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取三津子、以下「JAL」)は秋田県 食のあきた推進課、株式会社雄勝野きむらや(本社:秋田県湯沢市、代表取締役社長:木村吉伸、以下「雄勝野きむらや」)の協力の下、2024年6月1日より、ヘルシンキ発羽田行のプレミアムエコノミー、エコノミークラスの機内食に秋田特産品「いぶりがっこ」を使った新メニューを提供します。県産品の輸出、販路拡大の取り組みを推進する秋田県との連携を進め、機内食を通して秋田の魅力を世界に伝え、地域貢献、文化交流、各地から秋田への需要喚起に寄与する新たな良い循環の構築を目指します。

- ◆サービス内容 : 秋田特産品いぶりがっことチーズの和え物
- ◆対象路線、クラス : ヘルシンキ発 JL48 便 プレミアムエコノミー、エコノミークラス
- ◆サービス期間 : 2024年6月1日から8月31日



「秋田県」を代表する伝統食品である「いぶりがっこ」は、フィンランド並びに周辺国における食品見本市において高い評価を得ていました。今般、秋田県は特産品輸出拡大の取り組みとして、フィンランドへ初めて輸出を行い、JAL は雄勝野きむらやの協力の下、この取り組みをサポートするため、いぶりがっこと北欧産食材を融合させた新たなメニューを開発しました。「海外発」国際線機内食に秋田県の特産品を提供する初の取り組みとなります。

以上